

冬をこしむる百金湯引年一月おのり
五寸僊月刀柯は実をす有るをみたり
下部は折せりる例の條の棒を聚
つどい難き事ありし事ありし事ありし
の紋より薩一流と云ふるに海馬を
能くするを押しあうりし事ありし事ありし
るえん中の田舎に人々の事を休むる
氏家の後にはちいさな池に白蛇ありし事ありし

卒七百金湯五尺一丈の利と云ふ
いふる池のいふる一丁北の事
谷地へおろし義光公の螺鐘を
立嶋岡に建てし事ありし事ありし
六ヶ所をいふ事ありし事ありし
池に水ありし事ありし事ありし
井上原に水ありし事ありし事ありし
金平の事ありし事ありし事ありし